

# 農作物の被害予想と対策（台風22号）

平成29年10月27日

環境農業推進課  
産地・流通支援課

※農薬散布に当たっては、安全使用基準（特に収穫前日数）と農薬の飛散（ドリフト）に注意する

農作物名	生育ステージ	被害予想	対策
1. 水稲 ●普通期稲	収穫期	1. 強風、大雨による茎葉の損傷、倒伏及び冠水	1. 強風が予想される場合は、事前にほ場に湛水する。 2. 成熟期にあるものは、退水後、速やかに刈り取る。
2. 大豆	粒肥大期	1. 強風、大雨による茎葉の損傷及び倒伏、冠水	1. 早期落水に努める。
3. 露地野菜 ●ショウガ	生育期～収穫初期	1. 風による茎葉の倒伏と損傷 2. 浸水による根茎腐敗病の発生	1. 事前に防風ネットなど防風対策を行う。 2. 浸水、冠水による被害を予め防ぐため、ほ場周辺の排水を良くしておく。
●オクラ	収穫期	1. 強風による茎葉の倒伏と損傷 2. スレ果の発生による品質低下 3. 輪紋病（さく腐病）の発生	3. 倒伏したものは早く引き起こし、茎葉に付着した泥は洗い落とす。根元が露出している場合は、土寄せし、軽く鎮圧する。 4. 果菜類で被害の大きいスレ果や変形果等は早く摘果し、樹勢の回復を図る。
●シシトウ ●ピーマン ●ナス類 ●キュウリ	収穫期	1. 風による倒伏、茎葉の損傷 2. スレ果の発生による品質低下 3. 浸水による青枯病、疫病の発生	5. 潮風害を受けた場合は、なるべく早くきれいな水で塩分を洗い流す。
●青ネギ ●ニラ ●サトイモ	生育期	1. 風による茎葉の損傷	
4. 施設野菜 ●ナス ●シシトウ ●ピーマン ●ミョウガ ●メロン ●キュウリ ●イチゴ ●ニラ ●小ネギ ●雨よけ野菜全般	収穫初期 収穫初期 収穫初期 生育期～収穫期（抑制） 収穫期（半促成） 生育期 収穫期（抑制） 生育期（促成） 生育期 収穫期 生育期～収穫期 収穫期	1. ハウスのビニール・骨材の破損、倒壊 2. 茎葉の葉ズレ、倒伏、潮風害、冠水による疫病の発生 3. スレ果、汚損等による品質低下 4. ハウス内への浸冠水により、ミョウガでは根茎腐敗病の発生	1. 事前に施設の補強など防風対策を行う。また、ラックアンドピニオン方式以外の天窓では風で開かないように固定する。 2. ハウス内への浸水対策や周辺の排水対策を十分に行う。 3. 浸水があった場合は、ほ場の排水の迅速化を図るとともに、傷んだ茎葉は整理し、病害の発生防止のために予防散布を行う。 4. 根茎腐敗病の発生がみられたら、直ちに防除を行い、発病部分を隔離して被害の拡大を回避する。 5. 草勢低下が懸念される場合は、葉面散布も行う。

※農薬散布に当たっては、安全使用基準（特に収穫前日数）と農薬の飛散（ドリフト）に注意する

農作物名	生育ステージ	被害予想	対策
5. 花き（露地） ●キク ●センリョウ ●露地草花 ●ユリ	生育中～収穫期 生育中 生育中～収穫期 球根養成中	1. ほ場への浸水と風による葉ズレ、潮風害、折損、倒伏	1. 浸水しないように事前の排水対策を行う。浸水した時は排水に努める。 2. 風による被害を防ぐため、防風（防風ネット等）対策を行う。 3. 下葉に泥が付着した場合には、きれいな水で洗い流し、天候の回復を待って薬剤散布を行い、病害の発生を予防する。 4. 倒伏したものは、速やかに引き起こし、再度倒れないように管理する。 5. 潮風害を受けた時は、なるべく早くきれいな水で塩分を洗い流す。 6. 事前に施設の補強など防風対策を行う（センリョウ）。
6. 花き（施設） ●ユリ ●ソリダスター ●宿根アスター ●グロリオサ ●ブルースター ●トルコギキョウ  ●洋ラン	生育中～収穫期 生育中～収穫期 〃 〃 〃 生育中（平坦部）～収穫 収穫期（山間部） 生育中	1. ハウスのビニール破損、倒壊 2. 浸・冠水による疫病、立ち枯れ病の発生 3. 強風による葉ズレ、折損、倒伏、品質低下	1. 事前に施設の補強などの防風対策を行う。 2. 茎葉に泥などが付着した場合には、きれいな水で泥を洗い流し、天候の回復を待って薬剤散布を行い、病害の発生を予防する。 3. ほ場に雨水が入った場合には、疫病の防除を行う。
7. 施設カンキツ ●温州ミカン	収穫終了	1. ハウスのビニール並びに本体の破損	1. 事前に施設や防風垣の補強など防風対策を行う。 2. 排水対策 3. 強風によりハウス本体への影響が懸念される場合は、ハウス本体の被害を最小限にするため、ビニールの除去を行う。
●その他の晩柑類	果実成熟期～収穫期	1. ハウスのビニール並びに本体の被害 2. かいよう病、褐色腐敗病の多発	4. ビニールの除去や冠水が予想されるほ場では病害の事前、事後対策を行う。

※農薬散布に当たっては、安全使用基準（特に収穫前日数）と農薬の飛散（ドリフト）に注意する

農作物名	生育ステージ	被害予想	対策
8. 露地カンキツ ●温州ミカン	果実成熟期～収穫期	1. 果実、枝葉の損傷、潮風害等 2. 褐色腐敗病の多発	1. 事前に防風垣の補強、幼木へ支柱を立て固定、排水対策などを行う。 2. 通過後は樹体倒伏があれば、露出した根が乾燥しないうちに起こして株元へ土寄せをする（かえって根を傷めないように注意）。 3. 枝折れしたものは、なるべく早く切除し、切口に保護剤を塗布する。 4. 潮風害を受けた場合は、速やかにきれいな水で塩分を洗い流す。
●その他の柑きつ類	果実成熟期～収穫期	1. 果実の落果 2. 果実、茎葉の損傷等 3. かいよう病の多発	1～4. 同上 5. かいよう病対策として、事前にはボルドー液、事後にはマイシン類（収穫前日数に留意）による防除を行う。
9. 落葉果樹 ●クリ ●ナシ ●カキ ●ブドウ ●スモモ	収穫後 収穫期～収穫後 果実成熟期～収穫期 収穫後 収穫後	1. 果実の落果 2. 枝折れ、枝葉の損傷等 3. 棚の倒壊	1. 防風垣の補強、排水対策を行う。 2. ナシ、ブドウ、スモモは棚の補強、ナシは果実の棚への固定など落下対策を行う。 3. 収穫間近の果実は、早めに収穫する。 4. 台風通過後は上記（露地カンキツの2～4）に準じる。 5. 病害の発生防止のため、薬剤を早めに散布する（収穫前日数に留意）。